

宮城県石巻市

仮設住宅周辺環境調査分析の概要

(2011年7月)



被災者をNPOとつないで支える
合同プロジェクト(つなプロ)



石巻復興支援ネットワーク



2011年7月7日
RCF災害支援チーム

食生活を送るための宅配・配送サービスが必要な地域が、存在する



- 5割以上の仮設住宅団地では、徒歩で買物に行く場所にはない
- 公共交通を使っても行く事ができず、宅配サービスも受けられない仮設住宅団地も存在しており、緊急の対応が求められる

石巻市・仮設住宅団地における生活機能1/2

	徒歩で5分以内に行くことが可能	徒歩で15分以内に行くことが可能	公共交通を使って行くことができる	公共交通を使っても行く事ができない	宅配サービスあり
買物(生鮮食料品)	13	38	38	2	9
買物(日用品)	17	32	40	2	9
買物(衣料)	15	23	43	9	9
食堂・レストラン	23	25	32	11	9
理美容店	19	36	36	9	0

病院・市役所・学校へ公共交通を使っても行けない団地が10%強



- 公共交通を使っても行く事ができず、宅配サービスも受けられない仮設住宅団地が、病院・診療所で9%、金融機関13%、市役所・役場8%、小学校13%、中学校11%存在

石巻市・仮設住宅団地における生活機能2/2

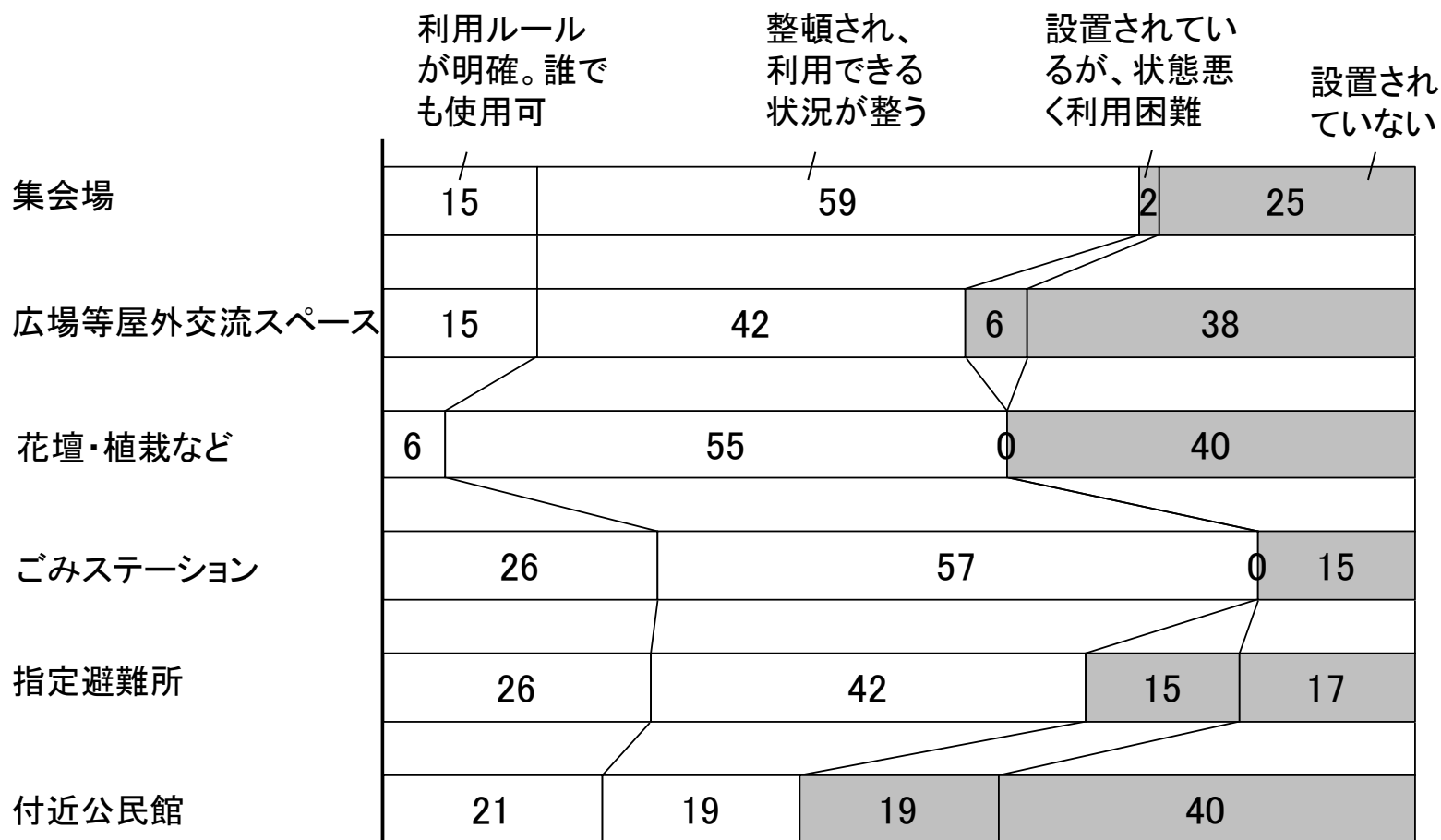
	徒歩で5分以内に行くことが可能	徒歩で15分以内に行くことが可能	公共交通を使っても行くことができる	公共交通を使っても行く事ができない	宅配サービスあり
病院・診療所	21	30	34	9	6
金融機関	11	28	47	13	0
市役所・役場	4	32	51	8	6
小学校	11	40	36	13	0
中学校	11	30	45	11	2

25%の団地では集会所が設置されておらず、対応が必要



- 集会所が設置されていない団地が25%存在しており、対応が必要
- 屋外交流スペース・花壇/植栽が設置されていない団地は4割程度
- 6割の団地では、付近公民館が利用困難か設置されていない

石巻市・仮設住宅団地におけるコミュニティ機能



資料: 宮城県石巻市仮設住宅周辺環境調査(2011年7月)